

スポーツ少年団剣道交流大会で全国大会出場

昨年12月に行われた第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会の徳島県予選で、小松島少剣クラブや和田島少年剣道クラブなど市内の剣道教室に通う選手らが、小学生団体の部と中学生女子個人の部で優勝し、全国大会の切符を手に入れました。

小学生団体の部で優勝した団体チーム（先鋒：岩谷愛夢さん、次鋒：松山若樹さん、中堅：松田匠輝さん、副将：岩原千佳さん、大将：岩原潤哉さん）と、中学生女子個人の部で優勝した坂野中学校1年生（大会当時）の田村眞尋さんは、2月24日、全国大会出場（3月27日～29日に埼玉県で開催）の報告に市役所を訪れ、濱田市長から激励を受けていました。



剣道の全国大会に出場する選手たち(写真前列)



小松島ナビ2015年度版表紙

小松島ナビ2015年度版が発行

小松島市の特産品や観光地などをまとめたパンフレット「小松島ナビ2015年度版」が新たに1万2千部発行されました。（徳島県南情報誌「なんと」編集部発行）

小松島ナビは、市役所総合案内や県内の観光施設などに配置されていますので、ご自由にお取りください。

またあわせて、市役所1階ロビーにて小松島ナビに掲載している観光地やイベントなどの写真をパネル展示しています。展示期間は4月末までです。ぜひご覧ください。

小松島ナビなどのお問い合わせは、市産業振興課（☎32・3809）まで。

水利が火点近くに無い火災現場を想定 消防団遠距離中継訓練が実施される

3月8日、J Aあいさい緑地（和田島緑地）の北側岸壁で「消防団遠距離中継訓練」が実施され、市内22ヶの消防団や消防本部から総員約120名が参加しました。

訓練では、山林火災などの水利が火点近くに無い現場を想定して実施され、消火栓から消防車11台を中継放水でつなぎ、距離にして約300m先まで水利を確保しながら放水を行いました。

また訓練終了後には、岸壁周辺のごみ拾いが行われ、訓練に参加した消防分団員らは地域貢献活動にも汗を流していました。

空気が乾燥する春先は火災が発生しやすい時季です。火の取扱いには十分注意しましょう。



訓練終了後に清掃活動を行う消防分団員ら



中継放水訓練の様子

善意の寄付

チャリティを目的としたカラオケ大会『杉の子大歌謡祭』が3月8日、市総合福祉センターで盛大に開催されました。同イベントの代表を務められた島田豊さんが、3月10日に市役所を訪れ、集められた寄付金額30,406円を市に寄付されました。